



2022年8月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 セ キ ュ ア  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 谷 口 辰 成  
(コード番号: 4264 東証グロース)  
問 合 せ 先 取 締 役  
経 理 財 務 部 長 佐 藤 仁 美  
(TEL. 03-6911-0660)

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年2月10日の2021年12月期決算発表時に開示した2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1株当たり 連結当期純利 益
前回発表予想（A）	百万円 3,730	百万円 160	百万円 152	百万円 118	円 銭 25.19
今回修正予想（B）	3,150	△180	△195	△245	△52.31
増 減 額（B－A）	△580	△340	△347	△363	—
増 減 率（％）	△15.5%	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2021年12月期）	3,378	155	148	131	31.67

#### 2. 修正の理由

2022年12月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大や中国におけるロックダウンの余波、ロシア軍によるウクライナ侵攻や急激な円安、世界的な半導体不足による部材仕入れへの影響等、一層厳しくなる経済環境と直近の業績動向を踏まえ、前回公表の業績予想を変更することとしました。

##### ①売上高

売上高につきましては、資材価格高騰や急激な円安となった為替等の影響により大口顧客において一時的な需要調整が発生したこと、世界的な半導体不足や中国ロックダウンの影響で部材仕入れが遅延していること等により大型案件の納品スケジュールの遅延が来期以降まで継続する見通しとなったこと、また個別案件においても継続した納品遅延が発生していることから、SECURE AC（入退室管

理システム)を1,100百万円から50百万円減収の1,050百万円に、SECURE VS(監視カメラシステム)を2,520百万円から530百万円減収の1,990百万円にそれぞれ修正いたします。

## ②営業利益、経常利益、当期純利益

利益項目につきましては、売上高の減収に伴う売上総利益の減少と急激な円安による一時的な売上総利益率の低下の影響により320百万円の減益、また、今期の重点アクションとして取り組んでいるセールス・マーケティング部門の大幅な強化のための人材の増員について、人材採用の先行投資については積極的に継続する方針であることから20百万円の減益を見込んでおり、結果、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回公表値を大きく下回る見通しとなりました。

## 3. 今後の取り組み

当社としましては、今後の持続的な成長を実現するため以下の3点に対して重点的に取り組んでまいります。

- ① 資材価格の高騰や急激な円安による原価上昇に対しては、主要仕入先企業との仕入価格の交渉はすでに実施しており、また販売価格への転嫁も実施しておりますが、未だ不透明な状況が続いている世界的な高インフレや米金利の動向および為替相場の変動等による影響に対して、迅速に対応できるよう引き続き取り組んでまいります。
- ② 世界的な半導体不足や中国ロックダウンの影響により一時的な需要調整と納品遅延が発生しておりますが、来期での解消を目指し在庫の確保に努めてまいります。
- ③ マーケットの需要は今後も高まると予想しておりますので、今期の重点アクションとして取り組んでいるセールス・マーケティング部門の大幅な強化を継続し、すでに2021年12月期末比で1.5倍にセールス人員を増やしておりますが先行投資である人材採用については今後も積極的に費用を投下し、営業体制の強化に取り組んでまいります。

※上記予想につきましては、本資料の公表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。